

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	5.00	
	「3歳未満児保育」	32	4.78	
	「3歳以上児保育」	53	4.87	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.81	
	「健康・安全」	29	4.79	
	「子育ての支援」	18	4.72	
	「職員の資質向上」	9	4.67	
	計	172	4.82	
総 合 評 価	<p>個性豊かな子どもたちの姿があり、それぞれがそれぞれらしさを大切に、互いよさに気付き合いながら過ごすことができるよう、“花”をテーマとして歩んできた今年度。花をめぐる探求を中心に、今までは見えていなかった小さな面白さや、多様な美しさに多く出会うことができたと感じる。花をめぐる対話を繰り返したことは、子どもたち同士の関係性にも現れ出ており、それぞれのこどもの個性的な姿、素敵な所に気付き合ったり、また困ったり不安そうにしたりする姿に対して、気に掛け合い、励ましたりする姿が沢山見られた。多様さがあるからこそ、たくましく育ち合う姿に感銘を受けた一年でもあった。興味関心から自由な発想を生み出す頼もしい姿や、子どもたち同士の関係性を今後も丁寧に支えていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	<p>[安全な環境の維持] ヒヤリハット検討会において、利用者・子どもたちにとって“安全な環境”とは何かを問う機会を設けていく</p> <p>【年間2回（前期1回、後期1回）】</p>
保護者との「信頼」の構築	<p>[地域への見える化・見せる化] “通いの場”“活躍の場”として園や森のおうちを利用し、地域の方の集まりの機会を創出していく</p> <p>【年間4回（前期2回、後期2回）】</p>
地域の学校との「信頼」の構築	<p>[学校との相互理解] 連携校との交流を中心につながり強化に努める</p> <p>【年間4回（前期1回、後期3回）】</p>